

まちの話題

ISA City Topics



伊佐市ふれあい駅伝 忠元が2連覇!

12月5日、第3回伊佐市ふれあい駅伝競走大会が開催され、忠元チームが2連覇を達成しました。

各チームの選手は菱刈農村環境改善センター前をスタート、13区間総距離24.1kmを13チームがゴールの伊佐市陸上競技場まで駆け抜けました。

中継地点や沿道では、選手を応援しようとする多くの市民が詰めかけ、声援を送っていました。



区間賞 (敬称略)

1区	井手陸翔 (田中A)	2分49秒	新
2区	松木祐二 (本城)	8分16秒	新
3区	大友翔太 (曾木)	6分53秒	
4区	梶木大地 (山野)	7分40秒	
5区	森真一 (大口中央)	3分23秒	
6区	坂口一美 (大口中央)	5分53秒	
7区	中條幸大 (忠元)	9分50秒	
8区	横山ひろり (大口中央)	3分25秒	
9区	田之上昭弘 (本城)	4分23秒	新
10区	前屋奈々香 (曾木)	3分59秒	新
11区	梶木翼 (山野)	5分17秒	
12区	永井智大 (大口東)	4分20秒	新
13区	鶴丸怜 (曾木)	8分29秒	

各チーム成績

①忠元	1時間19分29秒	⑧本城	1時間24分56秒
②山野	1時間20分36秒	⑨菱刈	1時間26分45秒
③羽月	1時間21分55秒	⑩湯之尾	1時間28分56秒
④大口東	1時間22分21秒	⑪牛尾	1時間28分59秒
⑤田中A	1時間22分45秒	⑫田中B	1時間29分34秒
⑥曾木	1時間23分37秒	⑬田中C	1時間35分16秒
⑦大口中央	1時間24分30秒		

クラス優勝	A: 忠元	B: 大口東	C: 菱刈
躍進賞	田中B	5分13秒短縮	

2011 うみまーるカレンダー寄贈



海を中心に自然を伝える写真家ユニット『うみまーる』の2人、井上慎也さん(大阪出身)、高松明日香さん(田中出身)から2011年の壁掛カレンダーと月の満ち欠けカレンダーの2種類が市内全小中学校と図書館に総数150冊寄贈されました。カレンダーは世界の海で出会える生きものたちの笑顔を綴ったもので、自然の中でのびのびと暮らす彼らの姿は、たくさんの元気や笑顔を子どもたちに与えてくれます。

すてきなカレンダーをありがとうございました。

遠藤選手がやって来た！



12月15日、針持小学校に横浜F・マリノスで活躍した遠藤彰弘選手が、(財)日本体育協会の「スポーツ選手活用体力向上事業」の一環として来校しました。

遠藤選手は子どもたちに「何かひとつ自分に欠かせない事を見つくと、つらくてもがんばれる。自分はサッカーが欠かせないものだった。」と話をした後、ボールを使った運動をしました。この時も「できなくてもいい、何回もチャレンジすること、自分で“なぜできないか？”を考えて挑戦しなさい。自分で考えたことは忘れない。」とアドバイスをしていました。子どもたちも遠藤選手の指導を楽しく受けていました。

「感謝の気持ち」心に響け



12月11日、「第10回いさ太鼓まつり」が伊佐市文化会館で開催されました。

演奏は“六龍太鼓”“夢げん太鼓”“五菱太鼓”“鼓動塾”ゲストとして出水市から“和楽”宮崎県から“橘太鼓”の演奏があり、今年は“高橋フラ&タヒチアンダンス・スタジオ”のみなさんがダンスで華を添えました。

また、舞台上の「心に響け」は、伊佐農林高等学校書道部の作品で、演奏者の心意気を伝えてくれました。

郡山八幡神社秋の大祭



11月23日、郡山八幡神社で秋の大祭が行われました。今回は、北さつま農協(旧湯ノ尾支所)の石造倉庫の切石を再利用して、郡山八幡の境内に石垣が完成したことを記念し、郡山青壮年部の棒踊り奉納がありました。

その後は郡山、高柳、木崎自治会の交流を深めようとグラウンド・ゴルフが開催されました。

立派な石垣に囲まれた本殿は、国の重要文化財として、より風格が増しました。

11月27日(土)、平出水小学校体育館で第12回平出水もみの木コンサートが開催されました。

実行委員会有志によるハンドベル演奏に始まり、平出水小児童や先生の演奏、地元の音楽愛好家による演奏、フラダンス、そして、実愛(青空風音)さんと大口吹奏楽団の皆さんによる演奏が披露されました。

会場の外には、無数のキャンドルやイルミネーションが幻想的な雰囲気の中で、優しく輝いていました。

当日は校区内外から200人を超える来場者があり、大盛況のうちに幕を閉じました。寒い夜でしたが、心温まるコンサートでした。

心温まるコンサート



人は学び進化し続ける



12月12日、大口ふれあいセンターで「供に学び、互いに高めあう生涯学習」をメインテーマに伊佐市生涯学習フェスタが開催されました。

社会教育功労者として5名1団体が表彰され、その後“レインボーキッズいさ”と“田中小学校親父の会”の活動報告がありました。

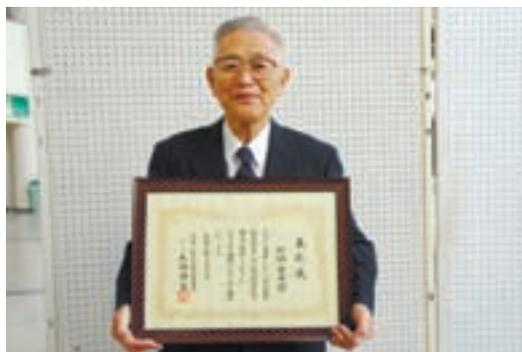
講演では、“2011年トライアスロン世界選手権”日本代表の永田成也選手が、大口小学校時代からの練習の話を交え、「よきライバルがいて練習に励み、トライアスロンアマチュア日本ランキング総合優勝という結果を残しました。」と話されました。

社会教育功労者の表彰を受けられた方々は次のとおりです。(敬称略)

社会教育功労表彰

山入端浩二(牛尾) 三浦 仁志(向江)
 児島 和敏(笠松) 谷下 政一(薬師)
 羽祢田博信(薬師)
 田中小学校 親父の会

全国社会教育委員連合表彰



長年にわたり市の教育界発展に寄与され、市・県の社会教育委員としてご尽力された功績が認められ、新納堯英さん(千束松)が全国社会教育委員連合会長表彰を受賞されました。おめでとうございます。

久七トンネルの合同防災訓練



12月1日、伊佐市と人吉市境にある国道267号久七トンネル(3945メートル)で、鹿児島・熊本両県の行政、警察、消防関係6団体から22台の車両と約100人が参加し合同防災訓練が行われました。トンネルを全面通行止めにした訓練では、伊佐市側入り口から800メートル入った地点で乗用車の正面衝突によりエンジン部分から発煙、乗員4人全員が負傷と想定した内容で行われ、関係機関の相互連絡、情報伝達の協力体制、事故現場付近の交通規制、二次災害防止などを重点に行われました。

事故発生時のタイミングでは、トンネル入り口の電光掲示板の表示とトンネル内での交通情報のAMラジオ放送が確認されました。

地域のことは僕らが守る！



12月12日、安全で災害に強い地域づくり推進事業により、今年度モデル少年消防クラブとして認定された上目丸少年消防クラブに財団法人日本消防協会の助成をうけて伊佐市から災害救助用資機材一式が貸与されました。

この資機材一式は、地域における消防訓練や防火防災活動等で活用されるようにと、宝くじ助成金で購入、整備されたものです。

貸与式では、クラブ員10人が新しい活動服に身を包み、尚一層の防火啓発活動に努めることを誓いました。